

7. 敦賀総合研修センター 公開研修コースのお知らせ



◀こちらから敦賀総合研修センターのホームページをご覧ください

敦賀総合研修センターでは、30 コースの開催を予定しており、以下はお申込み期限間近となっている主なコースの内容です。公開研修コースの詳細や、応募方法は、当社ホームページをご覧ください。

<https://www.japc.co.jp/tsuruga-training/index.html>

研 修 名	研 修 概 要	研修期間	申込期限
ヒューマン ファクターコース	どんなに優秀な人でもヒューマンエラーから逃れることができません。人間の特性を知り、エラーを防ぐ対策を講じることが大切です。本研修ではヒューマンファクターの基礎的知識（人間の基本特性や集団特性など）を理解するとともに、作業時のヒューマンエラーの防止方を学びます。 ヒューマンエラーとは人に起因する誤りのことであり、人為ミスとも呼ばれます。誰もが起こす可能性があるヒューマンエラーの防止方を学ぶことはとても有益です。広く一般の方にもお薦めします。 ※2日間のコースですが、1日単位での受講も可能です。	7月20日 （基礎） ～ 7月21日 （管理・事例） （2日間）	6月9日
原子炉施設廃止措置 プロジェクト管理 コース	廃止措置の特徴の把握として、廃止措置に関する法令関係、および国内外の廃止措置の実例・特徴を解説します。 廃止措置の基本安全への理解として、IAEA（General Safety Requirement(GSR)）や日本原子力学会「原子力施設の廃止措置の基本安全基準学会標準」について解説します。 廃止措置プロジェクト管理手法の習得として、ISO21500（プロジェクトマネジメント手引き）について実習を含めて解説します。 ※本研修は1期、2期両方の受講が必要です。	※【1期】 7月24日 （PM） ～ 7月26日 （2.5日間） ※【2期】 9月13日 ～ 9月15日 （AM） （2.5日間）	6月14日
クリアランス入門 コース	原子炉施設の廃止措置などに伴い、「放射性廃棄物として扱う必要がないもの（クリアランス）」が多く発生します。それらの概念やクリアランス測定方法などクリアランスに関する基本的な知識を学びます。	7月27日 （1日間）	6月16日
原子炉施設廃止措置 コース	廃止措置の概要や法制度とともに、廃止措置の基礎となる放射能評価、廃棄物の処理・処分や解体撤去技術など、廃止措置の先行例を含め廃止措置全般について学びます。	8月8日 ～ 8月9日 （2日間）	6月29日
原子炉施設廃止措置 学習コース	原子力発電所構内において、廃止措置工事に初めて従事する上で必要となる発電所ルールの概要、技量や手法、工事要領検討について討議と実習により学びます。	8月17日 ～ 8月18日 （AM） （1.5日間）	7月7日

公開研修に関する
お申込み・お問合せ先

敦賀総合研修センター（敦賀市沓見165号9番地6）
電話：0770-21-9700 FAX：0770-21-9726（研修申込み専用）
メールアドレス：tsuruga-tr-center@japc.co.jp



げんでんふれあいギャラリー展示



◀こちらからげんでんふれあいギャラリーのホームページをご覧ください

◆“暮らしを彩るトールペイント” Painting mama&つるがトールペイントクラブ合同作品展

2023年6月20日（火）～6月25日（日）（最終日は16:00まで）

Painting mamaとつるがトールペイントクラブ（代表：長船 初美 様）の23名の皆様による作品展です。

トールペイント、ポーセラーツで作られた美しい色彩の生活雑貨を100点展示予定です。



お問合せ

げんでんふれあいギャラリー 敦賀市本町2丁目9-16
フリーダイヤル 0120-749-201 FAX 0770-25-5603
開館時間 10:00～17:00 休館日 12月29日～1月3日

<https://www.japc.co.jp/tsuruga/fureai/event/fureai.html>

本資料のお問合せ先：日本原子力発電株式会社（略称：げんでん）敦賀事業本部 立地・地域共生部
TEL:0770-25-5713 住所：敦賀市本町2丁目9-16



2023年6月1日

No.226

1. 敦賀発電所の状況（2023年6月1日現在）

プラント（炉型）	状 況
1号機（沸騰水型） 	●2017年5月15日～ 廃止措置工事実施中（廃止措置期間：24年） ○2015年4月 営業運転終了 ○第5回定期事業者検査中（2022年11月7日～未定※） ※放射性廃棄物の廃棄施設である機器ドレン系ろ過装置およびアスファルト固化装置の検査を継続 廃止措置とは、運転を終了した原子力発電所を解体・撤去し、これに伴い発生する廃棄物を処理・処分し、更地にするまでの一連の作業・措置のこと。
2号機（加圧水型） 	電気出力 116.0 万 kW，1987 年 2 月 17 日の営業運転開始以降の総発電電力量 1922 億 9908.3 万 kWh ●2011年8月29日～ 第18回定期検査中 ●新規制基準への適合性確認審査対応中 ○福島第一原子力発電所事故を踏まえた安全対策を行っています。 ＝敦賀発電所2号機の新規制基準への適合性確認審査の状況について＝ 敦賀発電所2号機は、昨年12月の審査会合において、審査資料の品質を確保するために改善した業務プロセスに基づき過去の審査資料の確認を行った結果として、当該審査資料の一部に変更が必要なことを説明しました。 その際、調査データの変更・修正について明確にすること、また、今年2月の審査会合においてはこの変更・修正に至る流れなどがわかるよう丁寧に説明することとご指摘をいただき、次回審査会合に向け分かりやすく確認できる説明資料の作成を進めていたところ、調査データの確認結果に新たな誤りを確認しました。 原子力規制委員会における委員間討議、規制委員と当社社長との意見交換を経て、4月18日に原子力規制委員会から、敦賀発電所2号機の設置変更許可申請書の補正に係る指導文書を受領しました。 本件につきましては、地域の皆さまにご心配をおかけしており深くお詫び申し上げます。 当社は、敦賀発電所2号機の設置変更許可申請書の品質確保に取り組み、8月31日までに補正を行うとともに、今後の審査に真摯に対応してまいります。

2. 敦賀発電所 3,4 号機準備工事の状況（2023年6月1日現在）

現在、原子炉建屋背後斜面の緑化管理等の建設予定地維持管理及びコンクリート製造・供給プラントの設備維持管理等を継続しています。



建設予定地の状況（2023年5月24日撮影）

3. コミュニケーション活動

(1)「きいばす GW フェスタ」に出展

5月4日、5日の2日間、美浜町エネルギー環境教育体験館「きいばす」において、「きいばす GW フェスタ」が開催され、当社は5日にブース出展いたしました。

「放射線測定体験」や「ドローンシミュレータ体験」、「重機模型であめ玉すくい」、「ダンボール動物貯金箱づくり」等を出展し、約170名の方にご参加いただきました。ご家族連れが多く、帰省されたお孫さんとうれしそうに参加されるご家族の方など、たくさんの方々と交流を深めることができました。

また、当日はクリアランスベンチを展示するとともに、タブレットによるクリアランス制度に関する意識調査アンケートを行い、ご回答をいただきました。

当社は、これからも地域の行事に積極的に参加し、地域の皆さまとのコミュニケーションを深めてまいります。



放射線測定体験



クリアランスベンチの展示



ドローンシミュレータ体験



重機模型であめ玉すくい体験



ダンボール動物貯金箱づくり体験

2023年度 クリアランス制度に関する意識調査アンケートの実施にご協力をお願いします♪

当社では、原子力発電所の円滑な廃止措置の実施、資源の有効利用の観点から、クリアランス制度※の社会定着に向けた理解活動を各種展開しています。

クリアランス制度の社会定着に向けた理解活動を進めていく上で、クリアランス制度に対する認知度や意識などを適切に把握していくことが肝要であると考えています。

現在、以下のベンチ展示先で「クリアランス制度に関する意識調査アンケート」を実施中ですが、本げんでんいんふおめーしょんをご覧の皆さまにもご協力をいただきたくよろしくお願いいたします。

なお、本アンケートの回答は統計的に処理され、調査等に使用し、特定の個人が識別できる情報として公表されることはありません。

※原子力発電所の廃止措置などで発生する金属やコンクリート等のうち、放射能レベルが極めて 低く、人の健康への影響がほとんどないものを一般の廃棄物として再利用又は処分できる制度を「クリアランス制度」といいます。

【アンケート実施場所】

- ①敦賀原子力館、ふれあいギャラリー及びげんでんイベント
- ②福井県庁 「福井県の関係課からのご理解・ご協力をいただいた上で」行っております。
- ③関西電力(株)さま 美浜原子力PRセンター
- ④クリアランス関連記事を掲載する当社広報紙（本紙）



①タブレットによる意識調査アンケートの実施（きいばす GW フェスタ）会場での様子



②「福井県庁県民ホールでのアンケート案内」

○お手持ちのタブレットやスマートフォンなどから二次元バーコードを読み取っていただき、アンケートページへアクセスください。

○二次元バーコードを読み取れない場合は、以下のアドレスからアクセスすることもできます。

<https://forms.gle/XqchrkJQizrENBNq7>

○アンケートの設問は16問（自由記述含む）、数分程度でできる簡単な内容です。



(2)「Tsuruga DEPART 2023」に出展

5月14日、JR 敦賀駅前で北陸新幹線敦賀駅開業1年前記念イベント「Tsuruga DEPART 2023」が駅前商店街振興組合主催で盛大に開催されました。当社もブース出展し、当社ロゴ入りの「写真キーホルダー作成」と「クリアランスベンチ展示」を行い、開始直後から「写真キーホルダー」の順番待ちの行列が出来るほどの賑わいで、約730個のキーホルダーをお渡しでき、当社「げんでん」を知っていただく良い機会となりました。当社は、これからも地域の皆さまとのふれあいを大切に、活気ある街づくりに協力してまいります。



ブース前で写真撮影の順番待ちの様子



写真撮影の様子



写真キーホルダー

4. 次世代層への教育支援活動

「敦賀市立松原小学校への出前授業」を実施

「出前授業」は、次世代層の皆さまに科学やエネルギーに興味を持ってもらうため、福井県内の学校に出向き理科の授業をお手伝いする活動です。

5月18日、敦賀市立松原小学校のローテーションクラブの皆さまを対象に「ハンディ扇風機工作」の授業を行いました。モーターに電気が流れ、扇風機の羽根が回転する仕組みなどを楽しく学習しました。

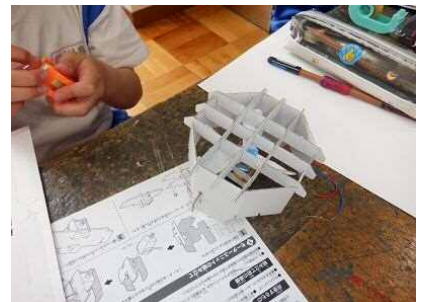
当社は、これからも次世代層への科学・エネルギー教育について、支援を行ってまいります。



当社社員による工作の説明の様子



ハンディ扇風機工作の様子



5. 社会貢献活動

「美浜・五木ひろしふるさとマラソン」に給水ボランティアでの参加

5月14日、美浜町で第35回美浜・五木ひろしふるさとマラソンが開催されました。あいにくの雨の中での開催となりましたが、1,616名が参加し、若狭湾沿いの海岸線を疾走しました。

当社は、運営スタッフの一員として参加し、ランナーの皆さまたちに声援を送りながら給水サービスを行いました。

また、マラソン本番に向けて4月28日にマラソンコースの清掃作業が実施され、他の地元企業の皆さまと共に参加しました。

当社は、今後も地域社会への貢献活動を積極的に取り組んでまいります。



ランナーの皆さまへの給水サービスの様子

6. 主な報道発表（2023年5月2日以降）

詳細な内容は当社ホームページ <https://www.japc.co.jp> をご覧ください。



◀こちらから当社ホームページをご覧ください

敦賀発電所 防災訓練実施結果の原子力規制委員会への報告について

5月22日

当社は、原子力災害対策特別措置法に基づき、敦賀発電所で実施した防災訓練について、その実施結果をとりまとめ、本日、原子力規制委員会に報告しました。

敦賀発電所 原子力事業者防災業務計画修正に伴う関係自治体との協議の開始について

5月29日

当社は、原子力災害対策特別措置法に基づき、敦賀発電所の原子力事業者防災業務計画について、毎年の見直し検討を行うとともに今年度の修正案を取りまとめ、本日、関係自治体との協議を開始しましたので、お知らせいたします